

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分
 【発行日】平成 19 年 3 月 15 日 (2007.3.15)

【公開番号】特開 2007-26655 (P2007-26655A)
 【公開日】平成 19 年 2 月 1 日 (2007.2.1)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-004
 【出願番号】特願 2006-244935 (P2006-244935)
 【国際特許分類】

G 1 1 B 27/00 (2006.01)

G 1 1 B 20/12 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

H 0 4 N 5/85 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 27/00 D

G 1 1 B 20/12

G 1 1 B 20/10 3 1 1

G 1 1 B 20/10 3 2 1 Z

H 0 4 N 5/85 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 12 月 13 日 (2006.12.13)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

ビデオオブジェクトが記録されるビデオファイルと録再ビデオ管理データを含む管理ファイルとファイル・システムの情報が記録可能な情報記憶媒体において、

前記情報記憶媒体上に記録される前記ビデオファイルは連続的なまとまりであるエクステンメントにより構成され、

前記ビデオファイル内には映像情報を含む前記ビデオオブジェクトが記録されているとともに新たなビデオオブジェクトが記録可能な未記録領域の存在を許し、

前記ビデオオブジェクトは複数の前記エクステンメントに分かれて配置可能であり、

前記ビデオオブジェクトはビデオオブジェクトユニットを含み、

物理セクタと論理セクタが定義されると共に、前記論理セクタには論理セクタ番号が設定され、

前記論理セクタの長さと同じ論理ブロックが定義され、前記論理ブロックには論理ブロック番号が設定され、

前記ファイル・システムの情報は前記ビデオファイルの記録位置が記述されたファイルエントリーとファイルアイデンティファイヤーディスクリプターを含み、

前記ファイルエントリーがショートアロケーションディスクリプターを含み、

前記ショートアロケーションディスクリプターが前記エクステンメントの長さ情報と位置情報とを含み、

前記ファイルアイデンティファイヤーディスクリプターが対応する前記ファイルエントリーの記録位置情報をロングアロケーションディスクリプターで記述しており、

前記ロングアロケーションディスクリプターが前記ファイルエントリーに関する前記エクステンメントの長さ情報と位置情報を含み、

また前記ロングアロケーションディスクリプター内では対応する前記エクステンツの位置情報を前記論理ブロック番号で指定し、

前記論理セクタ番号が設定されるとともに前記論理ブロック番号が設定されない領域に前記ファイル・システムの情報の一部であるメインボリュームディスクリプターシーケンスのストラクチャが記録可能であり、前記メインボリュームディスクリプターシーケンスが論理ボリュームに関する情報を示すロジカルボリュームディスクリプターを含み、

前記ビデオファイル内ではA Vアドレスが設定されており、

前記A Vアドレス順は前記ファイルエントリー内の前記ショートアロケーションディスクリプター記述順に合わせて設定されており、

前記録再ビデオ管理データが前記A Vアドレスで示された前記ビデオオブジェクトの先頭アドレス情報を含み、

前記録再ビデオ管理データは前記ビデオオブジェクトユニット毎のサイズとビデオ表示画面数の情報を含むことを特徴とする情報記憶媒体。

【請求項2】

ビデオオブジェクトが記録されるビデオファイルと録再ビデオ管理データを含む管理ファイルとファイル・システムの情報が記録可能な情報記憶媒体において、

前記情報記憶媒体上に記録される前記ビデオファイルは連続的なまとまりであるエクステンツにより構成され、

前記ビデオファイル内には映像情報を含む前記ビデオオブジェクトが記録されているとともに新たなビデオオブジェクトが記録可能な未記録領域の存在を許し、

前記ビデオオブジェクトは複数の前記エクステンツに分かれて配置可能であり、

前記ビデオオブジェクトはビデオオブジェクトユニットを含み、

物理セクタと論理セクタが定義されると共に、前記論理セクタには論理セクタ番号が設定され、

前記論理セクタの長さと同じ論理ブロックが定義され、前記論理ブロックには論理ブロック番号が設定され、

前記ファイル・システムの情報は前記ビデオファイルの記録位置が記述されたファイルエントリーとファイルアイデンティファイヤーディスクリプターを含み、

前記ファイルエントリーがショートアロケーションディスクリプターを含み、

前記ショートアロケーションディスクリプターが前記エクステンツの長さ情報と位置情報とを含み、

前記ファイルアイデンティファイヤーディスクリプターが対応する前記ファイルエントリーの記録位置情報をロングアロケーションディスクリプターで記述しており、

前記ロングアロケーションディスクリプターが前記ファイルエントリーに関する前記エクステンツの長さ情報と位置情報を含み、

また前記ロングアロケーションディスクリプター内では対応する前記エクステンツの位置情報を前記論理ブロック番号で指定し、

前記論理セクタ番号が設定されるとともに前記論理ブロック番号が設定されない領域に前記ファイル・システムの情報の一部であるメインボリュームディスクリプターシーケンスのストラクチャが記録可能であり、前記メインボリュームディスクリプターシーケンスが論理ボリュームに関する情報を示すロジカルボリュームディスクリプターを含み、

前記ビデオファイル内ではA Vアドレスが設定されており、

前記A Vアドレス順は前記ファイルエントリー内の前記ショートアロケーションディスクリプター記述順に合わせて設定されており、

前記録再ビデオ管理データが前記A Vアドレスで示された前記ビデオオブジェクトの先頭アドレス情報を含み、

前記録再ビデオ管理データは前記ビデオオブジェクトユニット毎のサイズとビデオ表示画面数の情報を含み、

前記ファイル・システムの情報を読み取り上記ビデオファイルをアクセスしデータ再生を行なう事

を特徴とする情報再生方法。

【請求項 3】

ビデオオブジェクトが記録されるビデオファイルと録再ビデオ管理データを含む管理ファイルとファイル・システムの情報が記録可能な情報記憶媒体において、

前記情報記憶媒体上に記録される前記ビデオファイルは連続的なまとまりであるエクステンツにより構成され、

前記ビデオファイル内には映像情報を含む前記ビデオオブジェクトが記録されているとともに新たなビデオオブジェクトが記録可能な未記録領域の存在を許し、

前記ビデオオブジェクトは複数の前記エクステンツに分かれて配置可能であり、

前記ビデオオブジェクトはビデオオブジェクトユニットを含み、

物理セクタと論理セクタが定義されると共に、前記論理セクタには論理セクタ番号が設定され、

前記論理セクタの長さと同じ論理ブロックが定義され、前記論理ブロックには論理ブロック番号が設定され、

前記ファイル・システムの情報は前記ビデオファイルの記録位置が記述されたファイルエントリーとファイルアイデンティファイヤーディスクリプターを含み、

前記ファイルエントリーがショートアロケーションディスクリプターを含み、

前記ショートアロケーションディスクリプターが前記エクステンツの長さ情報と位置情報とを含み、

前記ファイルアイデンティファイヤーディスクリプターが対応する前記ファイルエントリーの記録位置情報をロングアロケーションディスクリプターで記述しており、

前記ロングアロケーションディスクリプターが前記ファイルエントリーに関する前記エクステンツの長さ情報と位置情報を含み、

また前記ロングアロケーションディスクリプター内では対応する前記エクステンツの位置情報を前記論理ブロック番号で指定し、

前記論理セクタ番号が設定されるとともに前記論理ブロック番号が設定されない領域に前記ファイル・システムの情報の一部であるメインボリュームディスクリプターシーケンスのストラクチャが記録可能であり、前記メインボリュームディスクリプターシーケンスが論理ボリュームに関する情報を示すロジカルボリュームディスクリプターを含み、

前記ビデオファイル内ではAVアドレスが設定されており、

前記AVアドレス順は前記ファイルエントリー内の前記ショートアロケーションディスクリプター記述順に合わせて設定されており、

前記録再ビデオ管理データが前記AVアドレスで示された前記ビデオオブジェクトの先頭アドレス情報を含み、

前記録再ビデオ管理データは前記ビデオオブジェクトユニット毎のサイズとビデオ表示画面数の情報を含み、

前記ファイル・システムの情報と前記ビデオファイルの映像情報を記録することを特徴とする情報記録方法。

【請求項 4】

ビデオオブジェクトが記録されるビデオファイルと録再ビデオ管理データを含む管理ファイルとファイル・システムの情報が記録可能な情報記憶媒体において、

前記情報記憶媒体上に記録される前記ビデオファイルは連続的なまとまりであるエクステンツにより構成され、

前記ビデオファイル内には映像情報を含む前記ビデオオブジェクトが記録されているとともに新たなビデオオブジェクトが記録可能な未記録領域の存在を許し、

前記ビデオオブジェクトは複数の前記エクステンツに分かれて配置可能であり、

前記ビデオオブジェクトはビデオオブジェクトユニットを含み、

物理セクタと論理セクタが定義されると共に、前記論理セクタには論理セクタ番号が設定され、

前記論理セクタの長さと同じ論理ブロックが定義され、前記論理ブロックには論理ブロック番号が設定され、

前記ファイル・システムの情報は前記ビデオファイルの記録位置が記述されたファイルエントリーとファイルアイデンティファイヤーディスクリプターを含み、

前記ファイルエントリーがショートアロケーションディスクリプターを含み、

前記ショートアロケーションディスクリプターが前記エクステンツの長さ情報と位置情報とを含み、

前記ファイルアイデンティファイヤーディスクリプターが対応する前記ファイルエントリーの記録位置情報をロングアロケーションディスクリプターで記述しており、

前記ロングアロケーションディスクリプターが前記ファイルエントリーに関する前記エクステンツの長さ情報と位置情報を含み、

また前記ロングアロケーションディスクリプター内では対応する前記エクステンツの位置情報を前記論理ブロック番号で指定し、

前記論理セクタ番号が設定されるとともに前記論理ブロック番号が設定されない領域に前記ファイル・システムの情報の一部であるメインボリュームディスクリプターシーケンスのストラクチャが記録可能であり、前記メインボリュームディスクリプターシーケンスが論理ボリュームに関する情報を示すロジカルボリュームディスクリプターを含み、

前記ビデオファイル内ではAVアドレスが設定されており、

前記AVアドレス順は前記ファイルエントリー内の前記ショートアロケーションディスクリプター記述順に合わせて設定されており、

前記録再ビデオ管理データが前記AVアドレスで示された前記ビデオオブジェクトの先頭アドレス情報を含み、

前記録再ビデオ管理データは前記ビデオオブジェクトユニット毎のサイズとビデオ表示画面数の情報を含み、

前記ファイル・システムの情報を読み取り上記ビデオファイルをアクセスしデータ再生を行なう手段を有することを特徴とする情報再生装置。

【請求項5】

ビデオオブジェクトが記録されるビデオファイルと録再ビデオ管理データを含む管理ファイルとファイル・システムの情報が記録可能な情報記憶媒体において、

前記情報記憶媒体上に記録される前記ビデオファイルは連続的なまとまりであるエクステンツにより構成され、

前記ビデオファイル内には映像情報を含む前記ビデオオブジェクトが記録されているとともに新たなビデオオブジェクトが記録可能な未記録領域の存在を許し、

前記ビデオオブジェクトは複数の前記エクステンツに分かれて配置可能であり、

前記ビデオオブジェクトはビデオオブジェクトユニットを含み、

物理セクタと論理セクタが定義されると共に、前記論理セクタには論理セクタ番号が設定され、

前記論理セクタの長さと等しい論理ブロックが定義され、前記論理ブロックには論理ブロック番号が設定され、

前記ファイル・システムの情報は前記ビデオファイルの記録位置が記述されたファイルエントリーとファイルアイデンティファイヤーディスクリプターを含み、

前記ファイルエントリーがショートアロケーションディスクリプターを含み、

前記ショートアロケーションディスクリプターが前記エクステンツの長さ情報と位置情報とを含み、

前記ファイルアイデンティファイヤーディスクリプターが対応する前記ファイルエントリーの記録位置情報をロングアロケーションディスクリプターで記述しており、

前記ロングアロケーションディスクリプターが前記ファイルエントリーに関する前記エクステンツの長さ情報と位置情報を含み、

また前記ロングアロケーションディスクリプター内では対応する前記エクステンツの位置情報を前記論理ブロック番号で指定し、

前記論理セクタ番号が設定されるとともに前記論理ブロック番号が設定されない領域に前記ファイル・システムの情報の一部であるメインボリュームディスクリプターシーケ

スのストラクチャが記録可能であり、前記メインボリュームディスクリプターシーケンスが論理ボリュームに関する情報を示すロジカルボリュームディスクリプターを含み、

前記ビデオファイル内ではA Vアドレスが設定されており、

前記A Vアドレス順は前記ファイルエントリー内の前記ショートアロケーションディスクリプター記述順に合わせて設定されており、

前記録再ビデオ管理データが前記A Vアドレスで示された前記ビデオオブジェクトの先頭アドレス情報を含み、

前記録再ビデオ管理データは前記ビデオオブジェクトユニット毎のサイズとビデオ表示画面数の情報を含み、

前記ファイル・システムの情報と前記ビデオファイルの映像情報を記録する手段を有することを特徴とする情報記録装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0030】

この発明は、ビデオオブジェクトが記録されるビデオファイルと録再ビデオ管理データを含む管理ファイルとファイル・システムの情報が記録可能な情報記憶媒体において、前記情報記憶媒体上に記録される前記ビデオファイルは連続的なまとまりであるエクステントにより構成され、前記ビデオファイル内には映像情報を含む前記ビデオオブジェクトが記録されているとともに新たなビデオオブジェクトが記録可能な未記録領域の存在を許し、前記ビデオオブジェクトは複数の前記エクステントに分かれて配置可能であり、前記ビデオオブジェクトはビデオオブジェクトユニットを含み、物理セクタと論理セクタが定義されると共に、前記論理セクタには論理セクタ番号が設定され、前記論理セクタの長さと等しい論理ブロックが定義され、前記論理ブロックには論理ブロック番号が設定され、前記ファイル・システムの情報は前記ビデオファイルの記録位置が記述されたファイルエントリーとファイルアイデンティファイヤーディスクリプターを含み、前記ファイルエントリーがショートアロケーションディスクリプターを含み、前記ショートアロケーションディスクリプターが前記エクステントの長さ情報と位置情報とを含み、前記ファイルアイデンティファイヤーディスクリプターが対応する前記ファイルエントリーの記録位置情報をロングアロケーションディスクリプターで記述しており、前記ロングアロケーションディスクリプターが前記ファイルエントリーに関する前記エクステントの長さ情報と位置情報を含み、また前記ロングアロケーションディスクリプター内では対応する前記エクステントの位置情報を前記論理ブロック番号で指定し、前記論理セクタ番号が設定されるとともに前記論理ブロック番号が設定されない領域に前記ファイル・システムの情報の一部であるメインボリュームディスクリプターシーケンスのストラクチャが記録可能であり、前記メインボリュームディスクリプターシーケンスが論理ボリュームに関する情報を示すロジカルボリュームディスクリプターを含み、前記ビデオファイル内ではA Vアドレスが設定されており、前記A Vアドレス順は前記ファイルエントリー内の前記ショートアロケーションディスクリプター記述順に合わせて設定されており、前記録再ビデオ管理データが前記A Vアドレスで示された前記ビデオオブジェクトの先頭アドレス情報を含み、前記録再ビデオ管理データは前記ビデオオブジェクトユニット毎のサイズとビデオ表示画面数の情報を含むことを基本とする。